

1. 科目名 (単位数)	図画工作 I (小) (2 単位)		3. 科目番号	EDEL1304
2. 授業担当教員	池内 慈朗			
4. 授業形態	実技、講義		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	図画工作 I → II の順で履修するのが望ましい。			
7. 講義概要	実技や講義を主体とし、造形表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形に関わる基本的な知識や技能を習得し、子どもたちの創造性豊かな表現活動を支えるための基礎的な力を身につけていくことを目的とする。 制作実践を踏まえ、自身の造形表現の経験を豊かなものにしていくとともに、指導者として子どもの造形活動にどのように関わっていくかを考え、幼児期・児童期の造形の特徴や教育的意義への理解を深めていく。その中で表現の面白さを実感し、自分らしさと向き合い、自身の感性と創造性を育む。			
8. 学習目標	1. 技術的な「上手・下手」とらわれず、ものづくりの楽しさや表現の喜び、感動を実感として得る。 2. 子どもたちの生き生きとした表現に寄り添うことのできる感性と、柔軟な観察眼を養う。 3. 発達段階における造形の特徴を理解し、興味を引き出す題材設定や援助の在り方について学びを深める。 4. 素材体験や題材研究の経験を重ね、造形教育の指導者として不可欠な基礎的造形力を身につける。 5. 造形活動を行う場の在り方について考察を深め、安全性に配慮された適切な環境を構築する力を養う。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	1 ポートフォリオの作成と提出 2 レポート課題 「造形遊びや造形表現活動にはどのような教育的意義があるか。授業内で体験した題材、講義を例として取り上げながらA4 3枚程度でまとめなさい。」 ※いずれも詳細は授業中に説明する。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】宮脇理 監修、福田隆眞他編著『美術科教育の基礎知識』建帛社。 文部科学省『小学校学習指導要領解説 図画工作編』文部科学省。 【参考書】池内慈朗著『ハーバード・プロジェクト・ゼロの芸術認知理論とその実践』東信堂。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 児童の表現に寄り添った造形活動の在り方について考える力がついたか。 2. 発達段階における造形表現の特色に関する基礎的な知識が身につけられたか。 3. 児童の造形活動を指導する上で不可欠な基礎的造形力、技能が身につけられたか。 ○評定の方法 授業への取り組み、制作や鑑賞活動の成果、レポート等を総合して評価する。 1. 授業への積極的参加 総合点の 20% 2. 日常の学習状況及び自己課題への取り組み 総合点の 30% 3. 制作や鑑賞活動の成果 (ポートフォリオ等) 総合点の 30% 4. 課題 (作品発表、レポート等) 総合点の 20%			
12. 受講生へのメッセージ	小学校図画工作科専科の教員を配置している都道府県、市町村は少なく、小学校教員のほとんどは図画工作科を指導することになる。図画工作 (美術) を苦手をしている人も、そうでない人も、色やかたちによる表現と鑑賞による造形教育のよさを感じ、楽しみながら (子どもの気持ちになって!)、意味やコトを紡ぎだす教科特性を持つ図画工作科への理解を深めていきたい。併せて、実際に教育現場で指導することをイメージしながら受講することでより実践的な視点を獲得したい。			
13. オフィスアワー	木曜 3,4 限前後			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	ガイダンス…幼・小の連続的な造形教育と学びの特質、図画工作科の目標・育成すべき資質・能力、内容と授業構造について	事前学習	・教科書を一通り確認しておく。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 2 回	紙の表現 I 「コラージュ (貼り絵) 色を組み合わせて見えてくるハーモニーを楽しもう」	事前学習	・テキスト p.146 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 3 回	紙の表現 II 「紙を用いた左右対称性」	事前学習	・テキスト p.103-104 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 4 回	造形遊び I 「こんな色があらわれたよ… 一偶然性を生かした見立て遊びと表現」	事前学習	・テキスト p.61 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 5 回	モダンテクニック 「スパッタリング etc」	事前学習	・テキスト p.110 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 6 回	立体/工作で表す I 「2D から 3D 立ち上がる -発想・構想の手立て」	事前学習	・テキスト p.106 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 7 回	造形遊び II 「モビールを作ろう」	事前学習	・テキスト p.108 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 8 回	光の表現 I 「切った形から、影や色があらわれたよ… 一見立て遊びと表現」	事前学習	・テキスト p.110 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 9 回	立体/工作表現 II 「紙粘土で立体を作ろう」	事前学習	・テキスト p.96-97 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 10 回	立体/工作表現 III 「紙粘土で立体に彩色しよう」	事前学習	・テキスト p.96-97 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 11 回	造形遊び III Tokyo Fukushi Girls Collection-新聞紙でファッションショー	事前学習	・テキスト p.139 を読んでくる。	
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。	
第 12 回	鑑賞 I 「カワイイを探して」	事前学習	・自分のお気に入りのカワイイを探して調べてくる。	

		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。
第13回	鑑賞Ⅱ「日本人はゆるキャラが好き！？一妖怪など鑑賞と制作」	事前学習	・自分のお気に入りのものキャラを探して特徴を調べてくる。
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。
第14回	鑑賞Ⅲ「鑑賞を楽しむ」エントリー・ポイントで鑑賞してみよう	事前学習	・pp.138-139、pp.150-151を読む
		事後学習	・学習内容をポートフォリオにまとめる。
第15回	授業のまとめとふりかえりーポートフォリオ検討会	事前学習	・ポートフォリオ検討会を行いながらふりかえり、疑問点や理解が不十分であった点などを見つける
		事後学習	【レポート課題】…A4 3枚程度